

認知症になったときの不安

1/31

日経

「家族に負担かける」73%

内閣府が二十一日に発表した
「認知症に関する世論調査」

で、自分が認知症になつたら

「家族に負担をかける」と思う

人は73・5%に上る」とが分か

った。家族が認知症になつた場

合は、65・1%が「(自身の)

精神的負担が大きい」と回答し

ており、生活への不安を感じて

いる実態が浮かんだ。

調査は昨年十二月、全国の十

八歳以上の三千人を対象に個別

で面接し、千六百三十二人から
回答を得た。

認知症になつたら特に不安に
感じること

※内閣府の世論調査、複数回答

家族に身体的・精神的
負担をかける

家族以外の周りの人間に
迷惑をかけてしまう

家族や大切な思い出を
忘れてしまう

買い物や料理、
車の運転など、
これまでできていたことが
できなくなってしまう

19年全国調査

自身が認知症になつた場合の
不安を複数回答で尋ねたところ、
多い順に「家族に身体的・

精神的負担をかける」73・5%

、「家族以外の周りの人間に迷

惑をかける」61・9%、「家族

や大切な思い出を忘れてしま

う」57・0%、「買い物や料理、車

の運転などができなくなる」56

・4%だった。家族が認知症になつた場合(複数回答)では、

自身の精神的負担の他に「家族

以外の周りの人に迷惑をかけ

る」58・3%や「経済的負担が

大きい」49・7%が目立つた